

フィッシュテール マフラー

MAGNA 50 FIFTY

103-54-1085-30

JMCA認定No. 00610048

近接排気音 85dB

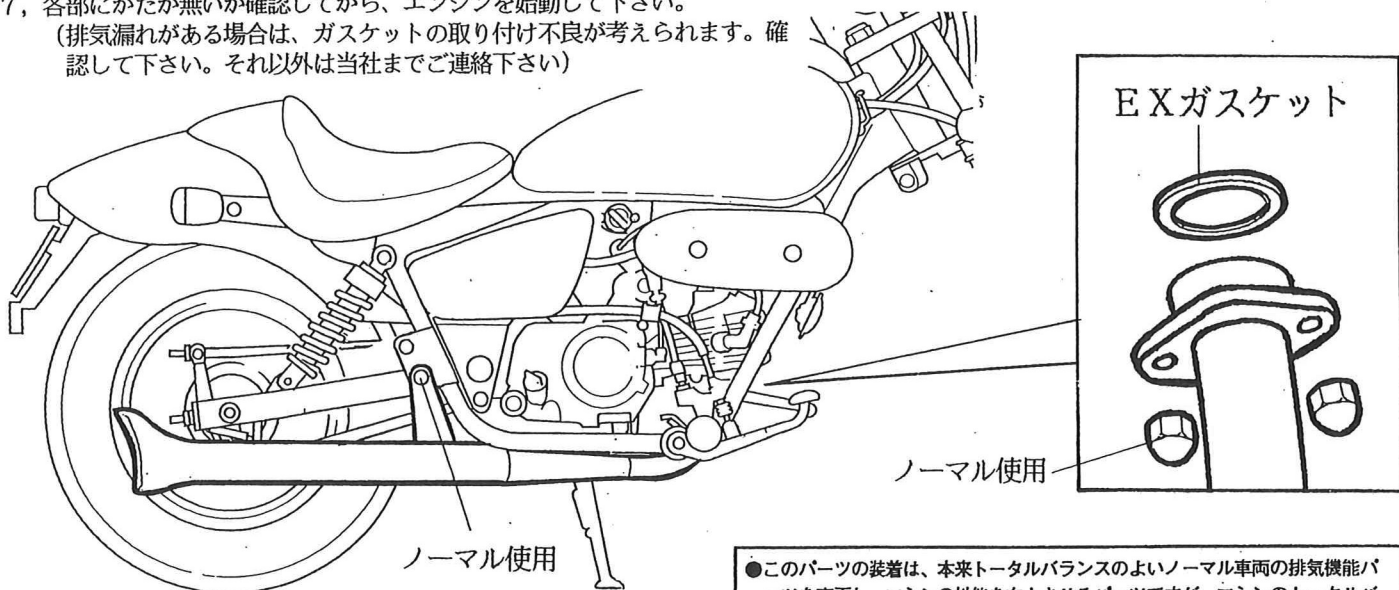
取り付け方法

- 1, マフラー・エンジンが充分冷めたことを確認してから作業を開始します。
- 2, ノーマルマフラーエキパイ部のナット(2個)を外します。
- 3, リア側のボルト2本を外してノーマルマフラーを取り外します。
- 4, フィッシュテールマフラーを図を参照して組み込みます。
- 5, マフラーガスケットを入れ忘れないようにして、マフラーを仮止めします。仮止めにします。(マフラーガスケットは新品に交換)
- 6, エキパイ側を先に本締めして、次にリア側を締め込みます。
- 7, 各部にがたが無いか確認してから、エンジンを始動して下さい。
(排気漏れがある場合は、ガスケットの取り付け不良が考えられます。確認して下さい。それ以外は当社までご連絡下さい)

注意●JMCA認定マフラーの資格は50ccノーマル車両に取り付けた場合のみです。ボアアップした場合公道走行不可です。

注意●マフラーを交換する事によって、混合気が薄くなります。そのまま走行しますと焼き付きますので必ずメインジェット・スパークプラグのセッティングをしてから実走行に移して下さい。

●ジェット類はキャブメーカー純正品を使用して下さい(当社取扱品はすべて純正品です)




火気厳禁
タバコ等、火気は厳禁です。また燃えやすい布や枯れ葉のある場所での作業は避けて下さい。



エンジン作動中、作動後はエンジン及びマフラー等が大変高熱になっていますので、不用意に触れてはいけません。



ノーマルマフラーとは形状が異なりますので、取り扱いになれるまでは、接触によるやけどには注意して下さい。



当用紙はオートバイ整備の基本的知識を持った方を対象としています。技能や知識をお持ちでない方は記載された作業を行わないで下さい。



説明書に記載されていない改造や、仕様変更は絶対にしないで下さい。



Call
KITACO
06-6783-5311
お気付きの点や、異常を発見した場合は、直ちに走行を停止して、キタコまでご連絡下さい。

- このパーツの装着は、本来トータルバランスのよいノーマル車両の排気機能パーツを変更し、マシンの性能を向上させるパーツですが、マシンのトータルバランスを一端崩すことになり、装着しただけでは望み通りの性能は得ることが出来ません。より効果的な性能を引き出すためには、バランスの補正(キャブレターのジェット類のセッティング、スパークプラグの交換等)が必要になります。ノーマルのセッティングのままエンジン始動、及び走行されますと、焼き付き等故障の原因になります。
- 各構成パーツ及び、周辺部品の役割等が理解できない方は絶対に無理をせず、取り付け前に、必ずお近くの専門店の担当者、又は当社までご相談下さい。
- 取り付けは、付属の取り付け説明書に従って正しくお取り付け下さい。不正な取り付け、改造、仕様変更はしてはいけません。
- レース用チャンバー(マフラー)を装着した車両での公道走行は出来ません。
- JMCA認定カードは乗車する時は必ず所持し、掲示できるようにしておいて下さい。
- 走行中の振動によってネジ部等がゆるむ可能性がありますので、必ず確認して適度な増し締め等の処置を施して下さい。また排気漏れ、オイル漏れ等がある場合はガスケット交換等の処置をして下さい。
- グラスウールを使用しているモデルは、経年変化を起こし排気音が大きくなりますので、1,000km走行ごとに点検し、劣化している場合は交換して下さい。
- 取り付け後は、安易に乗車しますと転倒します。徐々にマシンの特性をつかんでから無理をせず通常走行に移して下さい。
- 取り付け後は、毎走行前ごとに各部点検を行って下さい。またクラック(ひび割れ)が発生している場合は直ちに走行をやめ、キタコまでご連絡下さい。
- 当社製品の責任保証期間は、商品購入日から6カ月間です。
- 製造には万全を期しておりますが、万一当社の製造上の原因による品質不良がありました場合は、同等の新しい製品とお取り替え又は無償修理致します。但し、上記以外の故障、事故及び発生した不具合が起因となり破損した他の部品の代金、修理工賃、整備費用等の代償はご容赦下さい。



株式会社キタコ
〒577-0015
東大阪市長田3-8-13
TEL.06-6783-5311(代) FAX.06-6782-0740